

子供の成長に思うこと

与那原中央病院 内科 石川 直樹

昨年、私の息子が琉大医学科に入学した。案内係として医学部内を息子と歩いた。大学を離れてから15年ほどになるが、構内はほとんど変わっておらず、ちょっと緊張気味の息子が、あの頃の自分と重なって、タイムスリップしたような感覚になった。入学式後の父母会が臨床講義棟で行われ、学生の感覚がよみがえる。指導教官の席には、今もお世話になっている先生方に交じって、かつての基礎系の院生？ Mさんや後輩のN君の姿があり、時の流れに置いて行かれたようで、一瞬混乱した。こういう場面で、過去の自分と今の自分の点と点がつながって、理解が深まることがある。

5年ほど前、子供らに教えるために「勉強法」の本を読み出した。それをきっかけに、自己啓発系やコーチング、ビジネス書、スピリチュアル系と、好奇心のおもむくままに読んでいた。医師になって「時間が無い」という理由で、面倒なことや興味のないことを遠ざけてきたが、面白そうなことは、ついつい手を出してしまう。時間の節約に、と習った速読だったが、実は速読の効果は多読となり、おかげで本が増えて、人との出会いも増えて、頼まれごとが増えて、さらに時間が足りなくなった。気が付けば世界が広がっている。医師をしているだけでは出会えなかった人や経験は、元をたどれば、実は自分の子供をきっかけに広がっている。子供に教えようとして、実際は子供に教わっているのだ。ならば、子供に還元しなきゃ、と、子供らにLINEでメッセージを配信し始めた。反応はイマイチだが、それはそれで面白い。やんちゃな十代の子供とあまり家にいなかった父親が、今、ちゃんと話ができるというのは一般的には当たり前のことではないようだ。私の場合、夕食の団欒に仕事でいない父親の席に向かって「いつも頑張って働いてくれてありがとうございます。」と子供と一緒に合掌した母親がいたから、そして、それを受け入れて成長した子供がいたからなのだ、と、妻と子供に感謝する今日この頃である。



「琉大と鹿児島と私」

村野クリニック 村野 加奈子

5期卒の村野加奈子です。琉大の小児科初代教授平山清武は私の父です。

昭和48年春に家族5人で沖縄に移り住んでから約8年後「お父さんは教授になったよ」と聞かされました。高校3年生の時、現大学病院の建設現場に連れて行っ

てもらいました。周りは一面サトウキビ畑でとてもきれいでした。その後私は5期生として入学しましたが、父は学生関係の書類を一切自宅へ持ち帰らなくなりました。「小児科の試験でお前が1番点数が高いのは困る。」と言いましたが、初めて問題文を読んでも何を意図しているか何を回答すればよいかポイントが判ってしまうのは親子だから仕方ない事だったと思います。

卒業後は鹿児島大学の小児科に入局しました。認定医の試験があったり、各種講習会や研修会に行かせてもらったり、忙しくしているうちに10年が経過、世紀末の慌しい頃、縁あって結婚することになり、「開業医の妻」になりました。

クリニックの主な診療科目は夫の専門である耳鼻咽喉科です。私は発疹を診たり、胸部や腹部の聴診をしたり、病院紹介の手配などを手伝います。乳児健診や服薬指導もたまに行きます。外来が混雑すると看護業務や受付業務もします。その他に経理、人事関係の仕事もあります。決算とか、棚卸しとか、雇用保険とか、厚生年金とか、時間外勤務とか、有給休暇とか、雇用主として管理する側になるので、社会保険労務士さんに電話して尋ねたり、ハローワークに行ったりします。不慣れな仕事なので専門用語を理解するところから始めなくてはならず大変でした。少し余裕ができ4年前から近くの保育園医と小学校の校医を引き受けました。集団検診に向かうと「病気でない子どもの集団」のパワーに圧倒されますが楽しい仕事です。

結婚4年目に高齢出産をしました。ベビーカーに乗せて外出すると、「お孫さんのお世話大変ね」と声をかけられました。今は小学生になり、授業参観に行くところとちらっと振り向いて笑顔を見せてくれます。娘が友達に「私のお母さん、医者なの!」と小さな声で言う様子を見るとくすぐったい気持ちがします。娘のためにも元気で長生きしなくてははいけません。父は完全に御隠居さんですが元気です。娘の将棋の相手をしてくれます。

琉大医学部医学科同窓会鹿児島支部は年1回3月の第一土曜日に集まっています。1期の是枝先生が支部長です。2年前から熊本の河上先生が参加されています。新幹線に乗れば熊本と鹿児島は1時間です。宮崎のほうにもたくさん卒業生がいるはずなのですが、交通の便が悪くあまり参加がありません。今年の同窓会では琉大医学部幻の大運動会とその前夜祭の話題で盛り上がりしました。1期の先生から初期の頃のいろいろな話が聞けるのもとても楽しいです。琉大周辺の最近の変化の様子なども教えてもらい、想像して懐かしんでいます。また皆さんとお会いしていろいろ近況報告会したいですね、お元気で。

「お久しぶりです!!」

名嘉村クリニック 當山 和代

こんにちは、5期生の當山和代(旧姓安里)です。